



安全・適正就業だより

第65号
令和2年4月号

☆☆☆☆事故防止、急ぐな、焦るな、気を抜くな（全国統一スローガン）★★★★

巡回視察報告

3月2日（月）別所浄水場とキッズパークを巡回しました。

1 別所浄水場

6人体制（男）、二人一組で、午前・午後に分かれて砂洗いの仕事をしている。専用の休憩室がある。安全上特に問題となるよう所はなかった。



2 キッズパーク

8人体制（男4・女4）、二人一組で就業している。班長は1年交代で行っている。仕事は、入場者の確認、屋内外の清掃などを行っている。

注意しましょう

最近「途上災害」が多く発生しています。特に、自転車を使用する場合は、脳を負傷する可能性が高いです。必ず専用のヘルメットを着用して安全に乗りましょう。

「全シ協」に報告された事故例

○元年12月報告分

- 1 73歳女性、就業後に帰宅するためバス停に向かおうと就業先前の道路を横断したところ、右側から来た乗用車にはねられ頭部を強打し、病院に救急搬送されたが、当日死亡した。原因は、横断歩道のない道路（場所）を横断したため。

○2年2月報告分

- 1 70歳女性、自宅から就業先へ電動自転車で向かう途中、信号のある交差点の横断歩道を渡っている時に右折してきた乗用車に追突されて転倒した（高膜下血腫）。入院後6か月経過したが、現在も入院中である。
- 2 70歳男性、自宅から就業先へ自転車で向かっている際に、坂道で転倒して右足を骨折した。入院後6か月を経過した。後日退院した。
- 3 76歳男性、公園内の樹木のキロスズメバチの巣（高さ5メートル位の所）を除去するため、4メートルのはしごを樹木に掛け、1・6メートル位登ったところで、枝払い、殺虫剤噴霧作業中、後ろ向きに落下し地面に激突した。本人に意識はなく、人工呼吸後ドクターヘリで病院に搬送されたが当日死亡した。

